

## 6.4 テーブル関連要素(HTML5)

- **Table**要素
- **Caption**要素
  - 最初に入れる
- **Colgroup**要素
  - 列のグループを表す
- **Col**要素
  - 列を表す
- **Tbody**要素
  - **Caption, colgroup, thead**要素の後に入れる
- **Thead**要素
  - 1つだけ、**caption, colgroup**の後、**tbody, tr, tfoot**要素の前に入れる
- **Ttfoot**要素
  - 1つだけ
- **Tr**要素(行)
- **Td**要素(データセル)
- **Th**要素(ヘッダセル)

2013/7/17

35

## 表 (table, tr, th, td要素)

- 表の構造と内容

暫定的属性  
Border属性で  
枠の太さ  
<table  
border="1">

```
<p>世界全体におけるブラウザのシェアを表にしました。</p>
<table> <caption>Webブラウザの市場占有率</caption>
<thead>
<tr> <th>製品</th> <th>2009-05</th> <th>2008-09</th> </tr>
</thead>
<tbody>
<tr> <td>Internet Explorer</td> <td>65.50</td> <td>71.52</td> </tr>
<tr> <td>Mozilla Firefox</td> <td>22.51</td> <td>19.46</td> </tr>
<tr> <td>Apple Safari</td> <td>8.43</td> <td>6.65</td> </tr>
<tr> <td>others</td> <td>--</td> <td>.</td> </tr>
</tbody>
</table>
```

- 段落などのレイアウト目的には使用しない(アクセシビリティを損なう)

2013/7/17

36

## 表 (table, tr, th, td要素)

- セルの結合
  - **rowspan**属性,
  - **colspan**属性

```
<table border="1"> <thead>
<tr> <th>製品</th> <th>2009-05</th> <th>2008-09</th> </tr> </thead>
<tbody>
<tr> <td>Internet Explorer</td> <td>65.50</td>
<td rowspan="3">71.52 行セルの結合</td> </tr>
<tr> <td>Mozilla Firefox</td> <td>22.51</td>
</tr>
<tr> <td>Apple Safari</td> <td>8.43</td> </tr>
<tr> <td>others</td> <td colspan="2">列セルの結合</td> </tr>
</tbody></table>
```

2013/7/17

37

- 表のデザインは**CSS**で
  - セル内容の位置指定 (廃止: **align, valign**属性)
- 高度なセルの関連付け
  - **th**要素に**scope**属性で見出し情報(**abbr**値で)を提供する**td**要素の範囲を指定
  - **col**値で列の**td**要素に, **row**値で行の**td**要素に

thead要素は

ヘッダ行をグループ化する  
<thead>  
\*\*\*  
</thead>

- 例:

```
<table border="1">
<thead>
<tr> <th scope="col" abbr="ブラウザ">製品</th> <th scope="col" abbr="占有率">2009-05</th> <th scope="col" abbr="占有率">2008-09</th> </tr>
</thead>
<tr> <td>Internet Explorer</td> <td>65.50</td>
<td>71.52</td> </tr>
<tr> <td>Mozilla Firefox</td> <td>22.51</td>
<td>19.46</td> </tr>
</table>
```

2013/7/17

38

## Table要素(フローコンテンツ)のコンテンツモデル

- 次の順に要素を入れること
- ① **1**個の**caption**要素
- ② **0**個以上の**colgroup**要素(必須)
  - 子要素として**col**要素(テーブルの列をまとめる)
- ③ **1**個の**thead**要素
- ④ **1**個の**tfoot**要素(**table**要素に1つだけ)
- ⑤ **0**個以上の**tbody**要素(本来は必須)、または、**1**個以上の**tr**要素(必須)
  - 子要素として**td**要素
- ⑥ **1**個の**tfoot**要素(**table**要素に1つだけ)

2013/7/17

39

## 実習3 (ブロックレベル要素から)

- ブロックレベル要素から、ここまでを順に実習⇒**start03.html**
- 操作
  - **PC**のローカル(**S**)ドライブの**media¥web**フォルダに「**start03.html**」で保存し,
  - ブラウザで開いて表示を確認し,
  - 公開**Web**ドライブ(**W**)の**w:¥media¥web**へコピー
  - **Web**ブラウザで他人の公開**Web**ページを開く

2013/7/17

40

### 課題3

- ファイル名「**kadai03.html**」で保存
- HTML5**の規則を適用して、今年度の前期と後期の時間割表を作成する。
- 開き時間が続く場合は、セルの結合で書いてください。
- タイトルは時間割表は**<h1>**、前期と後期は**<h2>**とする。名前と学籍番号はリスト**<ul>**を使う。

2013/7/17 41

### スタイルシートCSSの例

- <head>**に記述
 

```
<style type="text/css">
h1, h2, h3 {
  left-margin: 2em; color: green;}
table, th {
  border: 1px solid gray; }
p {
  text-indent: 1em; left-margin: 2em; }
tfoot {
  font-size: large; font-weight: bold; }
th.wtd1 {
  width: 100px; }
</style>
```

2013/7/17 42

### 6.5 インライン要素

- リンク(a要素)**：テキストにリンクを設定
  - a要素以外のインライン要素を含むこと可能
  - href属性でリンク先の文書のURIを指定

```
<p>ブロックレベル要素については、
<a href="/start03.html">第2節「ブロックレベル要素」</a>
を参照のこと。</p>
```

- title属性でリンク先の補足情報を示す

```
<ol>
<li>実習1</li>
<li>実習2</li>
<li><a href="/start03.html" title="ブロックレベル要素">実習3</a> </li>
</ol>
```

2013/7/17 43

### テキストの意味付け要素(HTML5)

- A要素**(ハイパーリンク)
- Spam要素**
- Cite要素**
- Q要素**(引用文)
- Code要素**(コード)
- Var要素**(変数)
- Samp**(出力)
- Kbd要素**(入力)
- Dfn要素**(定義語)
- Addr要素**(省略語)
- Time要素[新]**
- Mark要素**(ハイライト)
- Em要素**(強調)
- Strong要素**(重要)
- Small要素**(細目)[変]
- Sub要素, sup要素**
- i要素, b要素[変]**
- Ruby, rt, rp要素[新]**  
ルビのテキスト、括弧
- Bdo要素**  
- 方向性書式制御

2013/7/17 44

### 実習 (トップ・目次ページ)

- 公開フォルダに必ずおく
  - フォルダ=「ディレクトリ」ともいう
  - フォルダ名は任意 (**media≠web**)
- ファイル名は、「**index.html**」
  - サーバが指定：**default.html, welcome.html**

```
<body>
<h1>目次</h1>
<ol>
<li><a href="/start01.html" title="XHTML1.0">実習1</a> </li>
<li><a href="/start02.html" title="head要素">実習2</a> </li>
<li><a href="/start03.html" title="ブロックレベル要素">実習3</a> </li>
<li><a href="/start04.html" title="インライン要素">実習4</a> </li>
</ol>
</body>
```

2013/7/17 45

2013/7/17 46

## インライン要素、画像

### • **img**要素 (画像)

- 空要素, **src**属性と**alt**属性は必須

```
<p>画像はimg要素を使う, ここに例:
<figure><legend>画像の説明, </legend>

</figure>サンプル画像を示す。</p>
```

- **Figure**要素で画像と説明を囲む(**HTML5**)

- 引用元は**cite**要素で

```
<p> 画像はimg要素を使う, ここに例:

サンプル画像を示す。画像の出处:<cite>総務省 <a
href="http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h21/html/ip000000.html"></a>平成21年版 情報通信白書のポイント</cite>
</p>
```

2013/7/17

47

## Web画像の種類

### • **GIF**画像 (拡張子: 「.gif」)

- 使用色数に合わせて**256色(8ビット)**に圧縮・減色,
- ✓ サイズが小さい, イラスト向き
- **GIF**の拡張機能: 透過, アニメーション, インターレース**GIF**

### • **JPEG**画像 (拡張子: 「.jpg」)

- 約**1677万色(24ビット)**で圧縮表現, 圧縮率によりサイズを調整
- ✓ カラー写真向き, デジカメの標準
- 拡張機能: フログレスシブ**JPEG**

### • **PNG**画像 (拡張子: 「.png」)

- 使用色数に合わせて**8ビット**または**24ビット**で保存する,
- ✓ あらゆる画像に適す, **Web**ページの標準
- 拡張機能: 透過 (**α**チャンネル), インターレースは**GIF**より高機能 ⇔ **IE6.0**以前は非対応

2013/7/17

48

## 画像の大きさ

- 幅は**width**属性, 高さは**height**属性

- 単位は

- ピクセル値「例: **100px**」
- %値: ブラウザ面の大きさが基準

```
<p> ピクセル値: <a href="/image/bkgr54.gif">画像1  </a>
</p>
<p> ブラウザに対して%値: <a href="/image/h21xICT.png" alt="H21年情報通信の利用" width="33%" height="33%">画像2 </a> </p>
```

- 将来は「**object**要素」で

```
<p> 将来は「object要素」で
<object data="/image/h21xICT.png" type="image/png"> object
要素で画像</object>を示す。</p>
```

= **HTML5**では復活

2013/7/17

49

## 画像の枠線、配置、余白

- **CSS**で指定する

- **HTML**や**XHTML**では非推奨、廃止

- 枠線を消す

- **img { border: 0 }**

- 配置は

- **Align**または**float**プロパティ

- 余白は

- **Margin**プロパティ

```
CSSの例: 「img要素」をテキストの左側に回り込ませ、画像との余白を10pxにする。
img.lft-m10 {
float: left;
margin: 10px;
}
---使用例---

```

2013/7/17

50

## グループ化要素、その他

- グループ化要素

- **div**要素(ブロックレベル要素)

- **span**要素(インライン要素)

- 用途: 共に, **CSS**の適用内容を記述 (スタイルコンテンツ機能)
- 特定の意味が与えられていない, 濫用禁止

- コメントの挿入

- コメントはブラウザに表示されない

- 「**<!--**」と「**-->**」で囲む

- コメント内部には「**--**」は禁止

```
<!-- //ここから
コメントはブラウザに表示され
ない。
ここまで // -->
```

2013/7/17

51

## 文字参照

- **XHTML**に特有な記号は通常の文字として使えない

- 使えない例: 「**<**」, 「**>**」, 「**”**」, 「**&**」
- キーボードで直接入力できない文字を表示

- 空白文字の処理

- 空白文字の連続は1つの文字として扱われる
- 4文字: 半角の空白(**20**), **Tab**キー(**9**), 行末(ラインフィード:**A**), 改行(キャリッジリターン:**D**),
- **HTML**では更に, フォームフィード(**C**), **D+A**も空白文字とされる
- 日本語の空白は漢字文字である

2013/7/17

52

### 文字参照の例

分類	説明	記号	文字参照	数値参照
Latin - 1	改行禁止空白	()	&nbsp;	&#160;
文字	円(通貨)	¥	&yen;	&#165;
	著作権	©	&copy;	&#169;
	登録商標	®	&reg;	&#174;
	度(単位)	°	&deg;	&#176;
	抑音つきa	à	&agrave;	&#224;
	揚音つきa	á	&acute;	&#225;
	ウムラウト付a	ä	&auml;	&#228;
特殊文字	二重引用符	“ ”	&quot;	&#34;
	アンバサンド	&	&amp;	&#38;
	less-than	<	&lt;	&#60;
	Greater-than	>	&gt;	&#62;
	チルダ	~	&tilde;	&#732;
	n文字幅空白	(n)	&ensp;	&#8194;
	m文字幅空白	(m)	&emsp;	&#8195;
	ユーロ(通貨)	€	&euro;	&#8364;
Symbols	ガンマ	Γ	&Gamma;	&#915;
	ガンマ	γ	&gamma;	&#947;
	商標	™	&trade;	&#8482;

セミコロ  
ン「:」は  
必要

2013/7/17 53

- ### コンテンツのブロック分割化
- **HTML5**
    - ページレイアウトの要素(すべて新要素)
      - **header, footer**要素
      - **section, article**要素, **nav**要素
    - ブロック・セマンティック要素
      - **aside, figure, dialog**要素
    - 埋め込み要素
      - **video, audio**
    - 対話要素
      - **details, legend, datagrid, menu, command**
- 2013/7/47 54

- ### 実習4 (インライン要素)
- 文字参照 (続き)
 

```

<p>山カッコ(&lt; &gt;)内にm幅空白を2つ空けるには、<br />
&lt; &emsp; &emsp; &gt;
と記述します。</p>
<p>画像表示の書式(例): <br />
&lt;img src="/image.jpg" alt="説明" /&gt; サンプル画像を示す。
</p>

```
  - インライン要素のここまでを順に実習  
⇒ **start04.html**
  - 新たにフォルダ「**image**」を「**web**」の下(内)に作り、サンプル画像を置く
- 2013/7/17 55